

平成 26 年 9 月 29 日



## 第137回中小企業景況調査(2014年7-9月期)の結果を公表します

「中小企業景況調査」は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が、全国の中小企業約 1 万 9 千社を対象に、商工会・商工会議所の経営指導員、中小企業団体中央会の調査員の協力を得て、四半期毎に実施している調査です。

この度、中小企業の業況判断、売上額及び経常利益等の平成 26 年 7-9 月期の実績(DI)及び平成 26 年 10-12 月期の見通し(DI)について、中小企業庁と同機構が共同で取りまとめた結果を公表します。

調査結果の詳細は別紙のとおりです。

(本発表資料のお問い合わせ先)

中小企業庁 事業環境部 企画課調査室長 水野  
担当:大山、泊

TEL : 03-3501-1511(内線5241)

03-3501-1764(直通)



# 第137回 中小企業景況調査

(2014年7-9月期)

調査機関：独立行政法人 中小企業基盤整備機構

## 《調査結果のポイント》

中小企業の業況は、持ち直しの動きが見られるものの、一部業種には弱い動きを示したものもある。

- ・ 全産業の業況判断DIは、マイナス幅が縮小した。
- ・ 産業別に見ると、製造業はマイナス幅が縮小し、非製造業もマイナス幅が縮小した。

(1) 2014年7-9月期の全産業の業況判断DIは、(前期▲23.2→) ▲18.7(前期差4.5ポイント増)となり、マイナス幅が縮小した。

(2) 製造業の業況判断DIは、(前期▲18.3→) ▲12.3(前期差6.0ポイント増)とマイナス幅が縮小した。業種別に見ると、機械器具でマイナスからプラスに転じ、パルプ・紙・紙加工品、木材・木製品、鉄鋼・非鉄金属、印刷、家具・装備品など11業種でマイナス幅が縮小し、繊維工業と輸送用機械器具の2業種でマイナス幅が拡大した。

(3) 非製造業の業況判断DIは、(前期▲24.7→) ▲20.6(前期差4.1ポイント増)となり、マイナス幅が縮小した。産業別に見ると、卸売業、小売業、サービス業の3業種でマイナス幅が縮小し、建設業でマイナス幅が拡大した。

(4) 全産業の資金繰りDIは、(前期▲16.3→) ▲15.0(前期差1.3ポイント増)、長期資金借入難易度DIは、(前期▲7.1→) ▲6.8(前期差0.3ポイント増)とマイナス幅が縮小し、短期資金借入難易度DIも、(前期▲4.5→) ▲3.7(前期差0.8ポイント増)とマイナス幅が縮小した。

### 〈トピックス①〉

今期の原材料・商品仕入単価DI(「上昇」-「低下」、前年同期比)は、(前期50.4→) 46.5(前期差▲3.9ポイント減)とプラス幅が縮小したものの、依然として高い水準にある。売上単価・客単価DI(同)は、(前期▲8.6→) ▲10.1(前期差▲1.5ポイント減)とマイナス幅が拡大し、採算(経常利益)DI(同)も、(前期▲25.4→) ▲27.9(前期差▲2.5ポイント減)とマイナス幅が拡大した。今後も円安による原材料価格等の上昇を注視する必要がある。

### 〈トピックス②〉

従業員数過不足DI(「過剰」-「不足」、今期の水準)は、昨年半ばから年初にかけて減少している。今期については、一部の産業で上昇に転じているものの、全産業ベースでは、(前期▲10.0→) ▲11.7(前期差▲1.7ポイント減)と不足感が強まっている。産業別に見ると、特に建設業で▲21.6、サービス業で▲15.7と不足感が強い。

注)DIは特に断りがない場合は前期比(季節調整値)による。

独立行政法人中小企業基盤整備機構 経営支援情報センター

担当：鈴木、宮下

TEL：03-5470-1521

<http://www.smrj.go.jp/keiei/chosa/keikyo/index.html>

## [調査要領]

- (1) 調査時点 平成26年9月1日時点  
 (2) 調査方法 全国の商工会、商工会議所の経営指導員及び中小企業団体中央会の調査員による聴き取り  
 (3) 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	4,643	( 24.5 )	4,496	( 24.6 )	96.8
建設業	2,413	( 12.7 )	2,329	( 12.7 )	96.5
卸売業	1,200	( 6.3 )	1,143	( 6.2 )	95.3
小売業	4,696	( 24.8 )	4,505	( 24.6 )	95.9
サービス業	6,002	( 31.7 )	5,832	( 31.9 )	97.2
合計	18,954	( 100.0 )	18,305	( 100.0 )	96.6

注：( )内は構成比 (%)

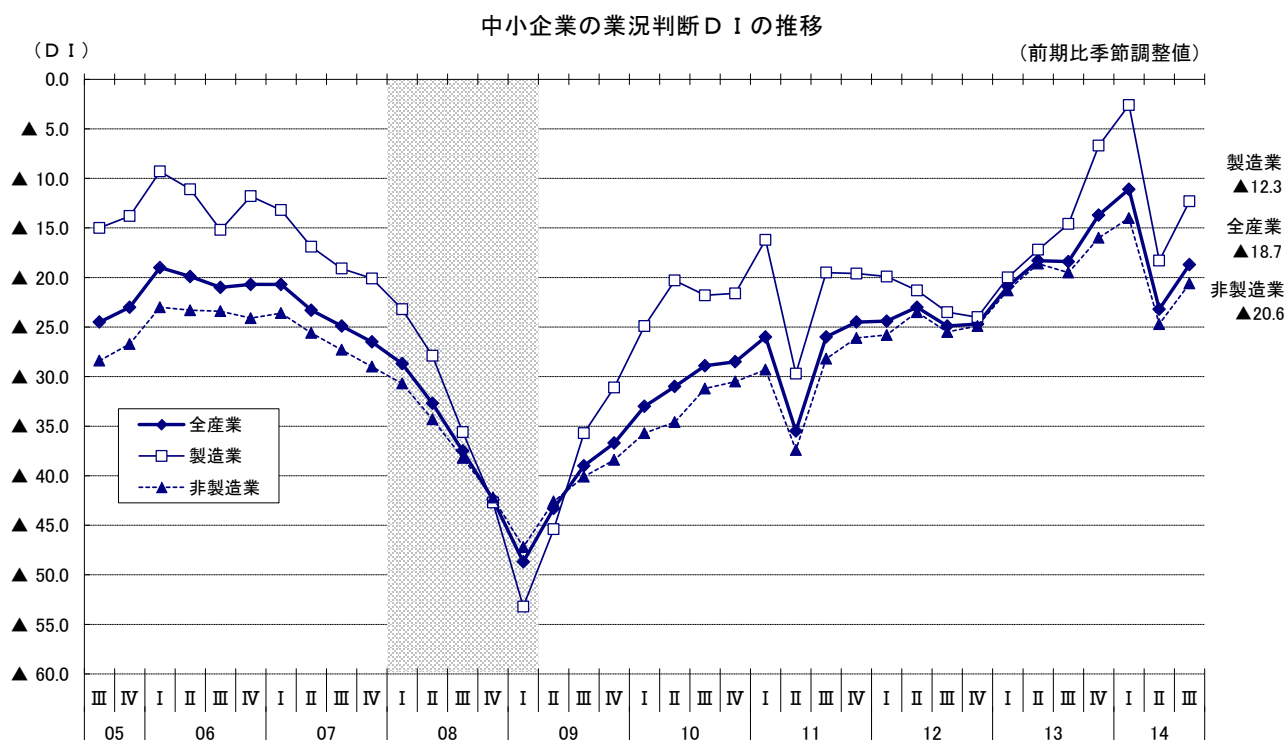
- (4) その他
- ・毎年4-6月期に、前年以前の季節調整値の入れ替えを行っている。
  - ・最新の長期時系列データは中小企業庁及び中小企業基盤整備機構のホームページで公表している。

## 1. 業況判断D I (12ページ参照)

### (1) 全産業

2014年7-9月期の全産業の業況判断D Iは、(前期▲23.2→) ▲18.7(前期差4.5ポイント増)となり、マイナス幅が縮小した。

製造業の業況判断D Iは、(前期▲18.3→) ▲12.3(前期差6.0ポイント増)とマイナス幅が縮小した。非製造業の業況判断D Iは、(前期▲24.7→) ▲20.6(前期差4.1ポイント増)とマイナス幅が縮小した。

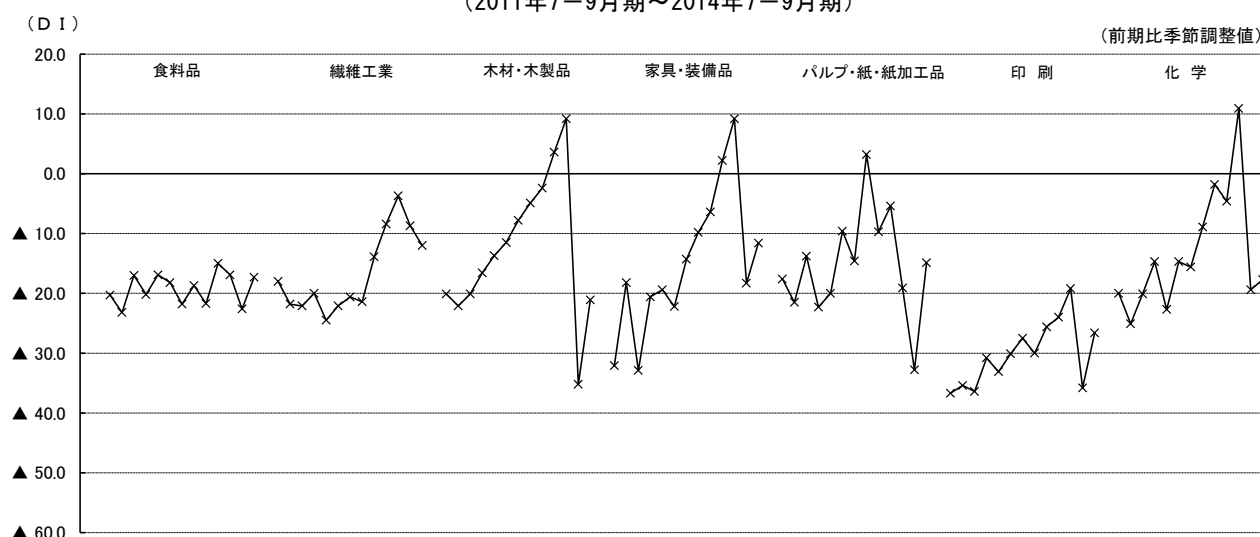


(2) 製造業

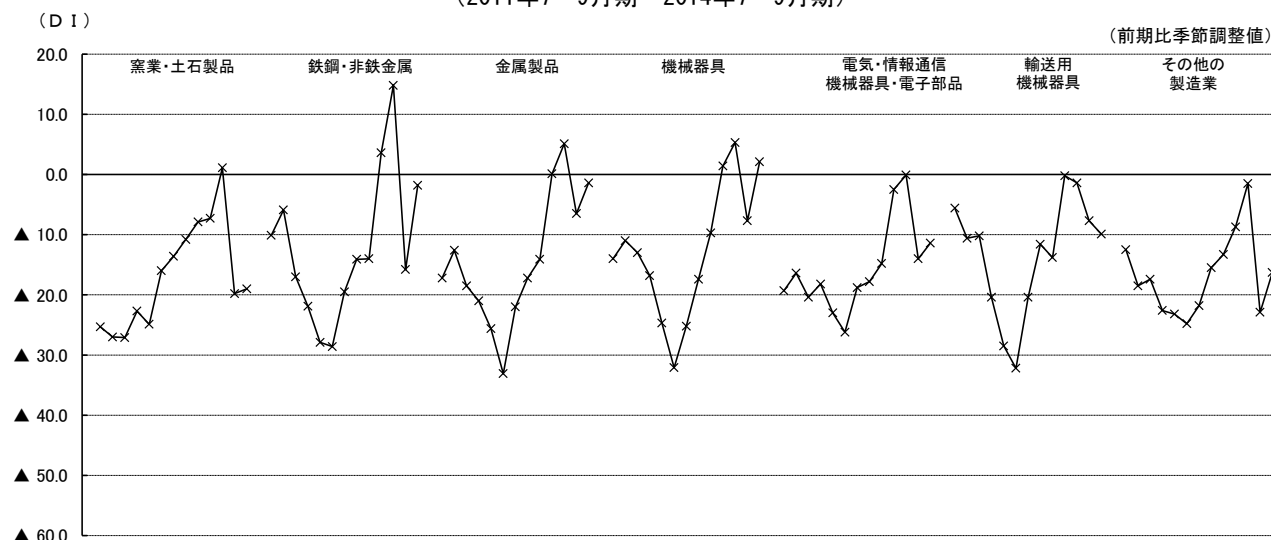
製造業の業況判断D Iは、（前期▲18.3→）▲12.3（前期差6.0ポイント増）とマイナス幅が縮小した。

製造業の14業種の内訳では、機械器具で2.1（前期差9.8ポイント増）でマイナス幅が縮小するとともにプラスに転じ、パルプ・紙・紙加工品で▲14.9（前期差17.9ポイント増）、木材・木製品で▲21.1（前期差14.1ポイント増）、鉄鋼・非鉄金属で▲1.8（前期差14.0ポイント増）、印刷▲26.6（前期差9.2ポイント増）、家具・装備品▲11.6（前期差6.7ポイント増）など11業種ではプラスではないもののマイナス幅が縮小し、繊維工業で▲12.0（前期差▲3.3ポイント減）、輸送用機械器具で▲9.9（前期差▲2.2ポイント減）と2業種でマイナス幅が拡大した。

中小企業の製造業 業種別 業況判断D Iの推移(1)  
(2011年7-9月期~2014年7-9月期)



中小企業の製造業 業種別 業況判断D Iの推移(2)  
(2011年7-9月期~2014年7-9月期)

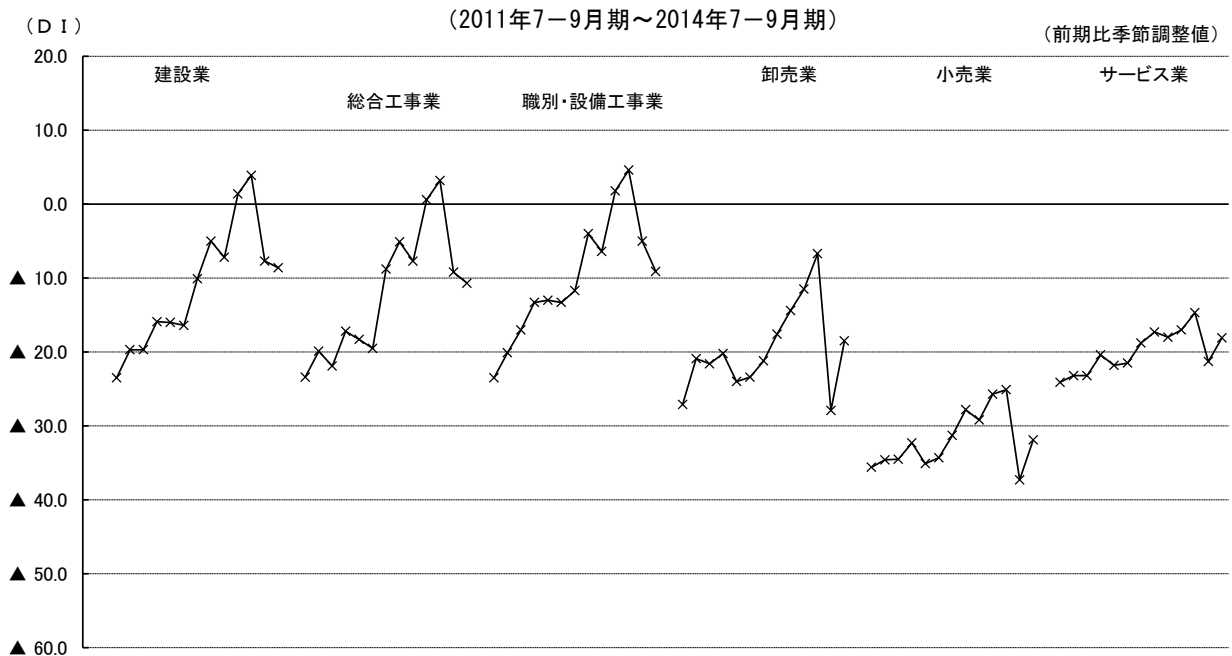


(3) 非製造業

非製造業の業況判断D Iは、（前期▲24.7→）▲20.6（前期差4.1ポイント増）となり、マイナス幅が縮小した。

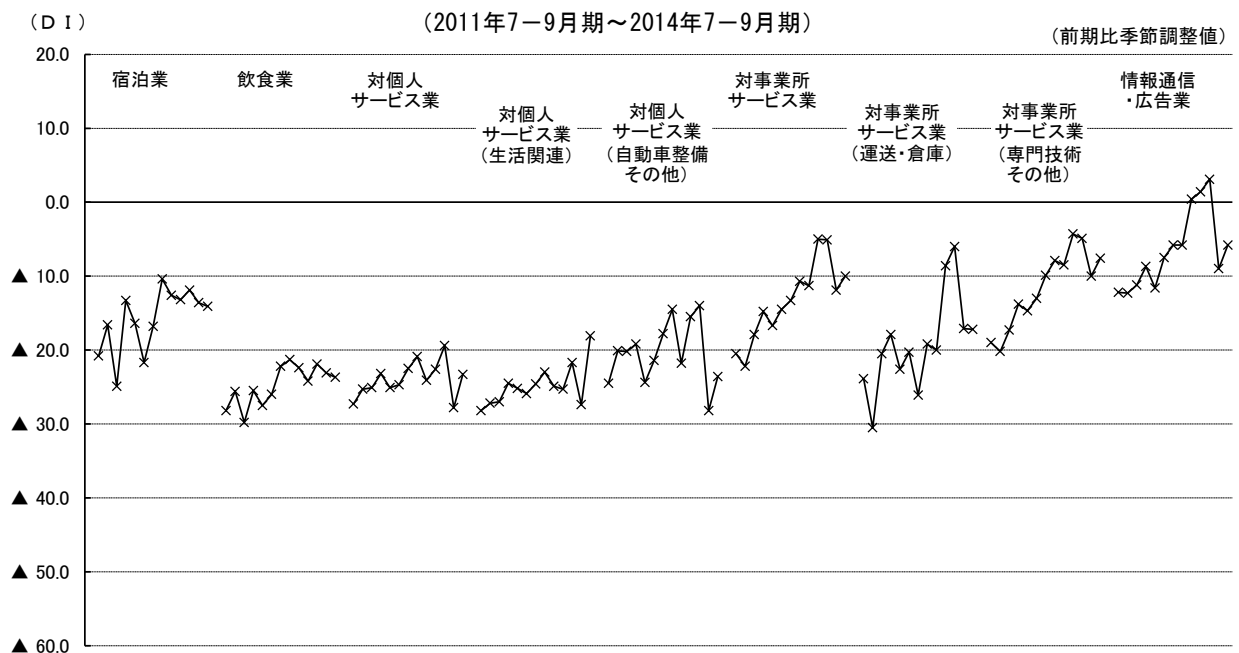
産業別に見ると、卸売業で▲18.5（前期差9.4ポイント増）、小売業で▲31.9（前期差5.4ポイント増）、サービス業で▲18.1（前期差3.2ポイント増）とそれぞれマイナス幅が縮小し、建設業で▲8.6（前期差▲0.9ポイント減）とマイナス幅が拡大した。

中小企業の非製造業 産業・業種別 業況判断D Iの推移



サービス業の内訳では、対個人サービス業（生活関連）で▲18.1（前期差9.3ポイント増）、対個人サービス業（自動車整備その他）で▲23.6（前期差4.6ポイント増）、情報通信・広告業で▲5.8（前期差3.2ポイント増）などマイナス幅が縮小した。一方、飲食業で▲23.7（前期差▲0.6ポイント減）、宿泊業で▲14.1（前期差▲0.5ポイント減）などマイナス幅が拡大した。

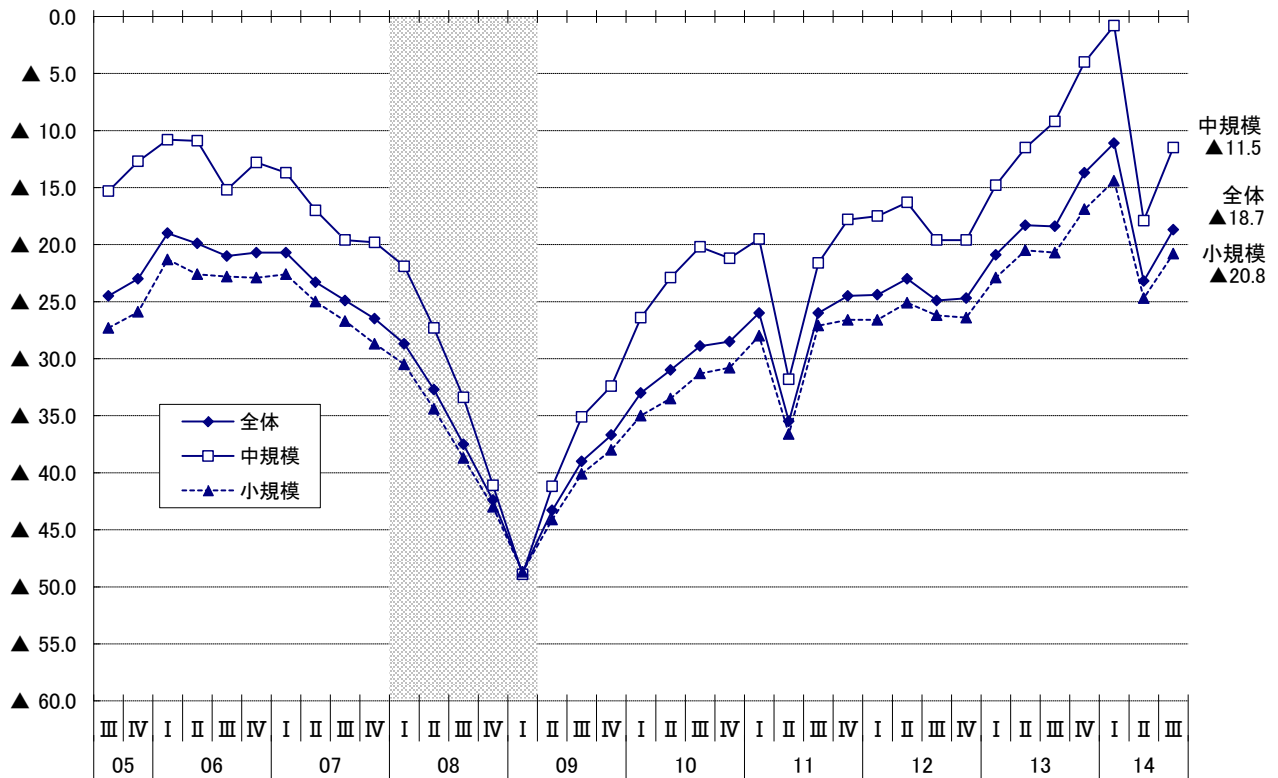
中小企業のサービス業 業種別 業況判断D Iの推移



[参考]  
(D I)

中小企業の業況判断D Iの推移[規模別]

(前期比季節調整値)

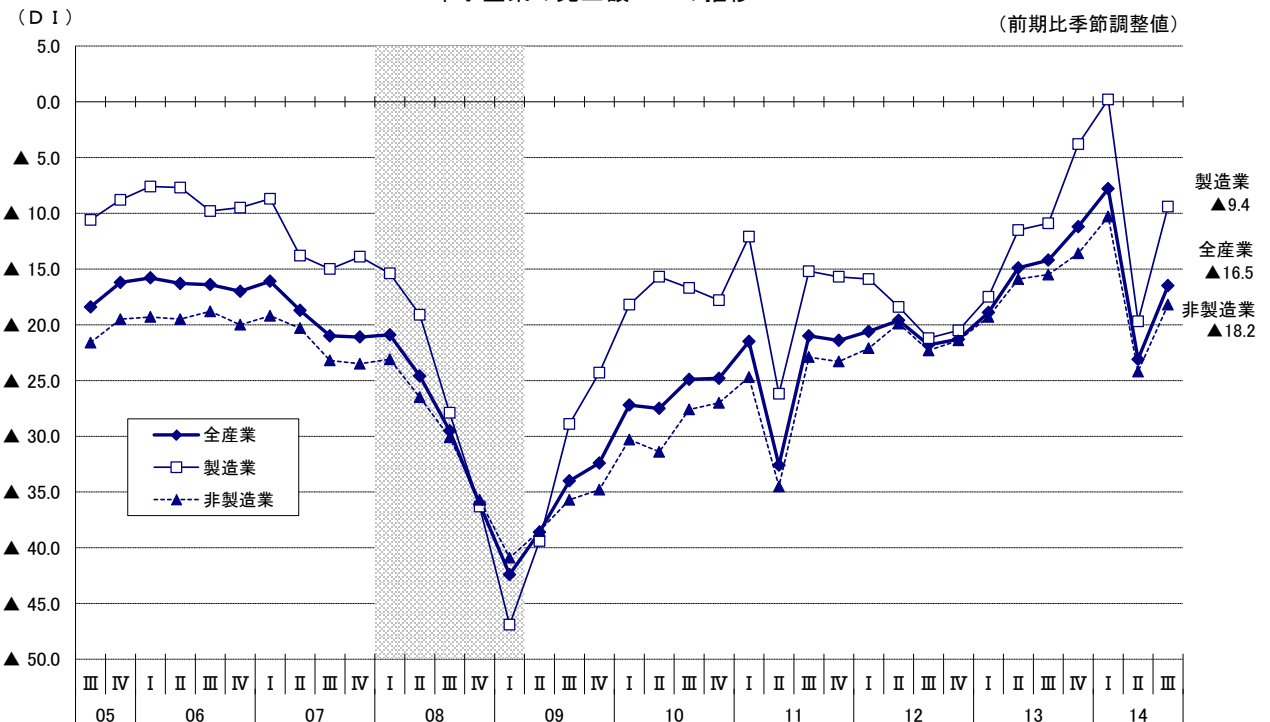


## 2. 売上額D I (13ページ参照)

全産業の売上額D Iは、(前期▲23.1→) ▲16.5(前期差6.6ポイント増)とマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業で(前期▲19.7→) ▲9.4(前期差10.3ポイント増)、非製造業で(前期▲24.2→) ▲18.2(前期差6.0ポイント増)といずれもマイナス幅が縮小した。

中小企業の売上額D Iの推移

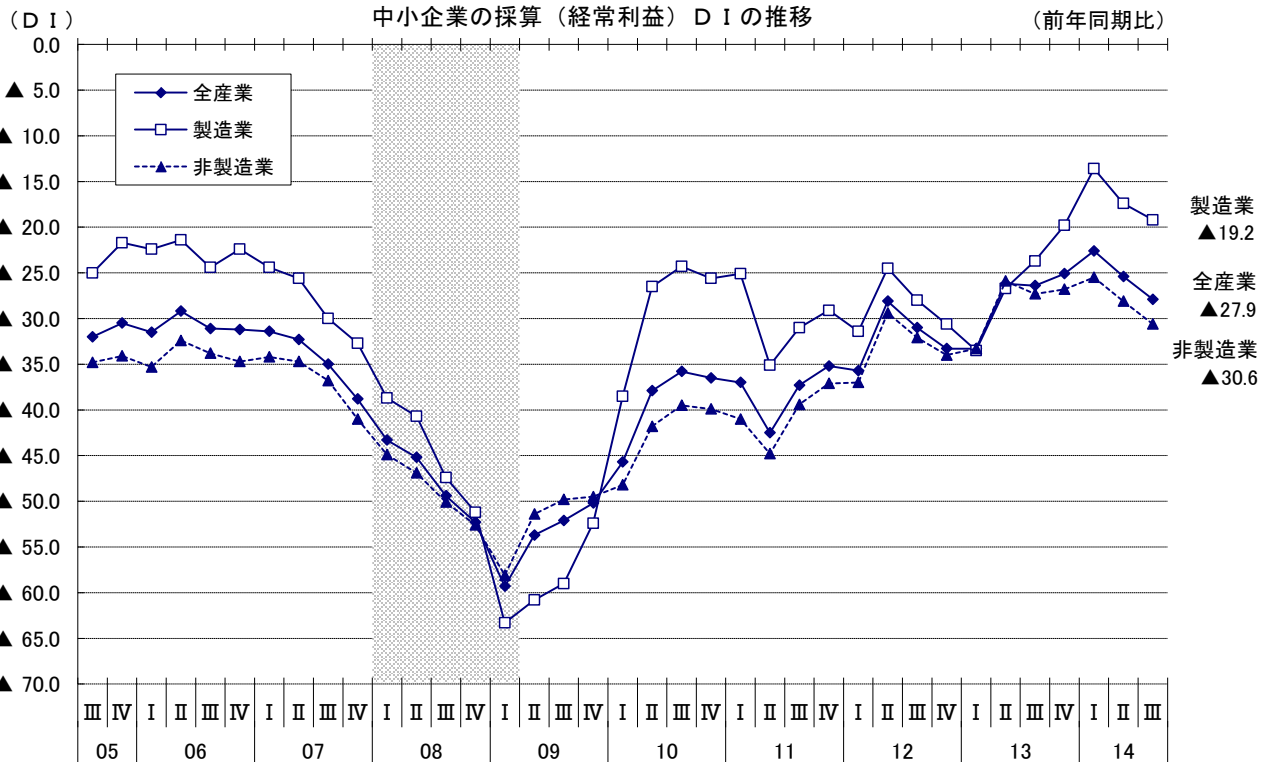
(前期比季節調整値)



### 3. 採算（経常利益）D I（14ページ参照）

全産業の採算（経常利益）D I（「好転」－「悪化」、前年同期比）は、（前期▲25.4→）▲27.9（前期差▲2.5ポイント減）とマイナス幅が拡大した。

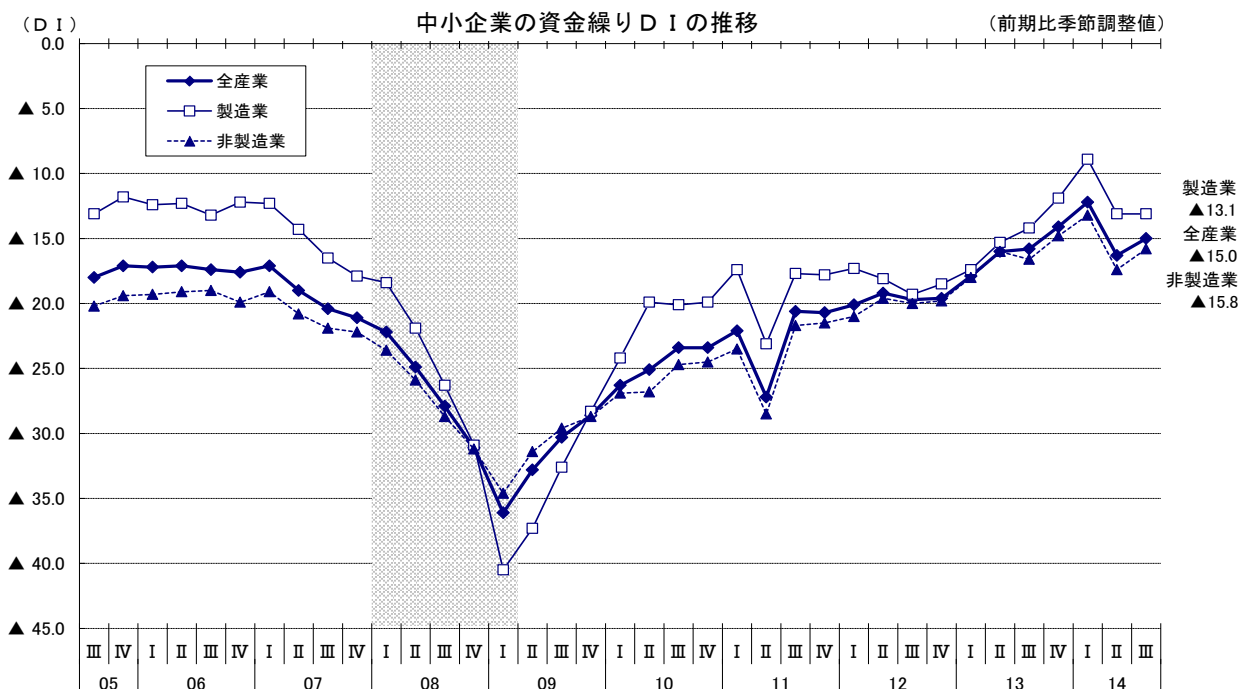
産業別に見ると、製造業で（前期▲17.4→）▲19.2（前期差▲1.8ポイント減）、非製造業で（前期▲28.1→）▲30.6（前期差▲2.5ポイント減）といずれもマイナス幅が拡大した。



### 4. 資金繰りD I（14ページ参照）

全産業の資金繰りD Iは、（前期▲16.3→）▲15.0（前期差1.3ポイント増）とマイナス幅が縮小した。

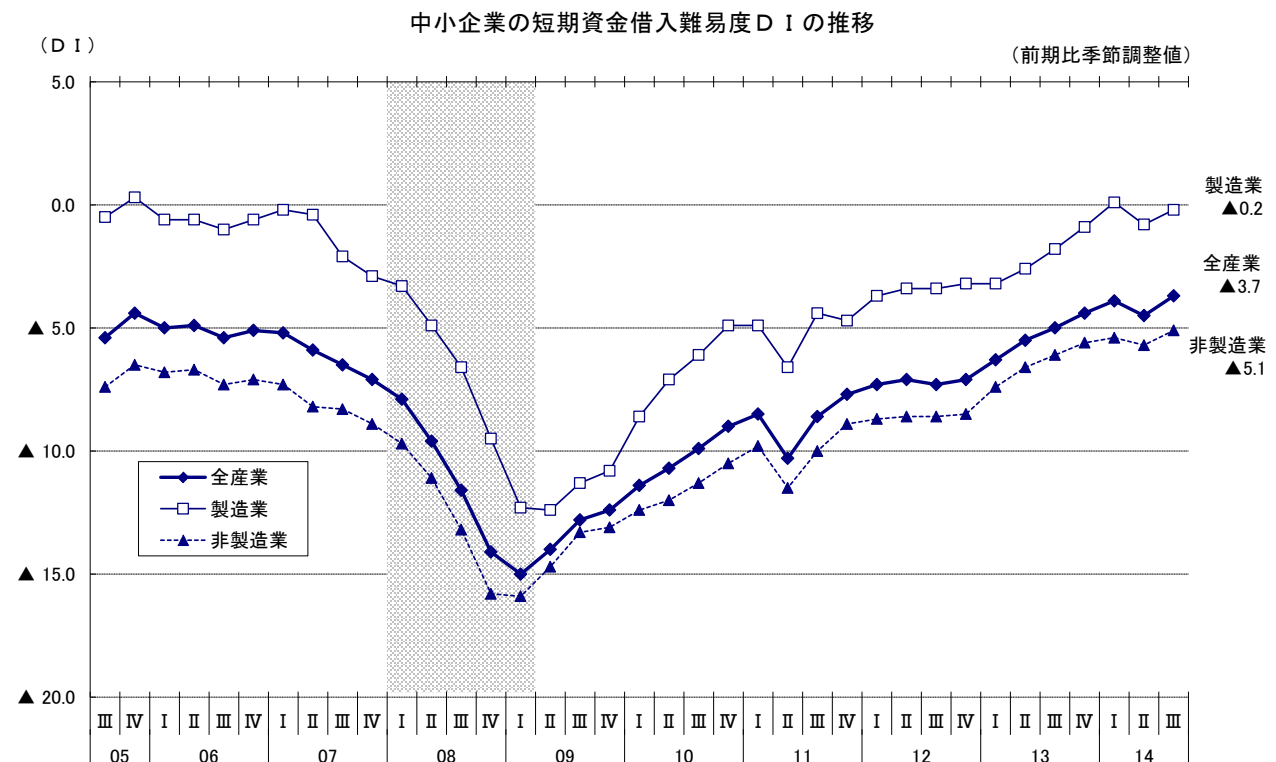
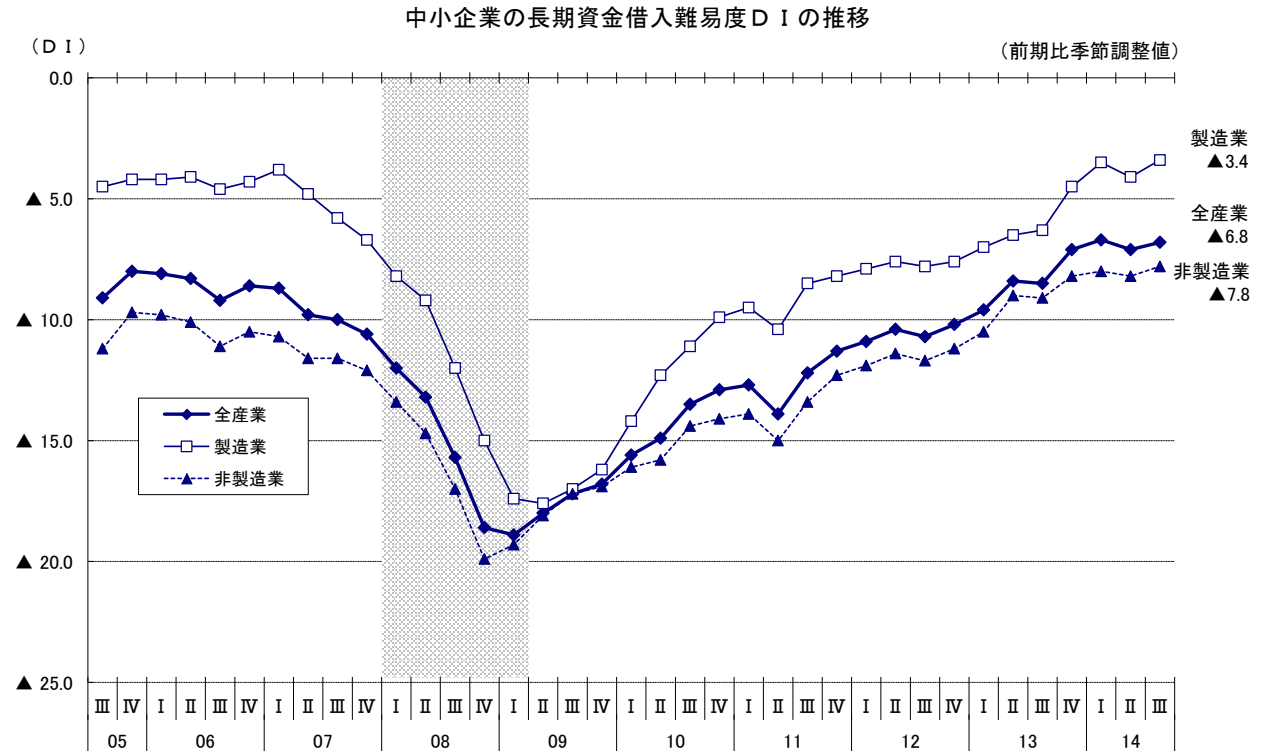
産業別に見ると、製造業で（前期▲13.1→）▲13.1（前期差0.0ポイント）と横ばいとなるとともに、非製造業で（前期▲17.4→）▲15.8（前期差1.6ポイント増）と、マイナス幅が縮小した。





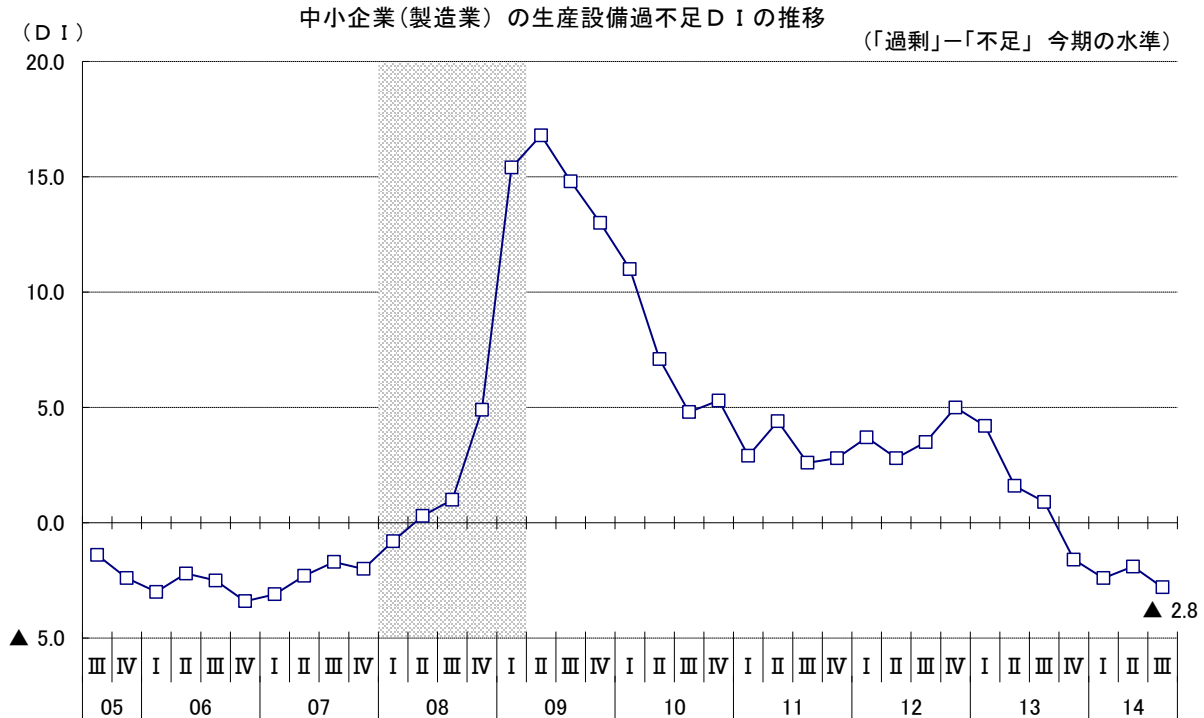
## 5. 借入難易度D I（14ページ参照）

全産業の長期資金借入難易度D Iは、（前期▲7.1→）▲6.8（前期差0.3ポイント増）、全産業の短期資金借入難易度D Iは、（前期▲4.5→）▲3.7（前期差0.8ポイント増）と、いずれもマイナス幅が縮小した。



## 6. 生産設備過不足D I (15ページ参照)

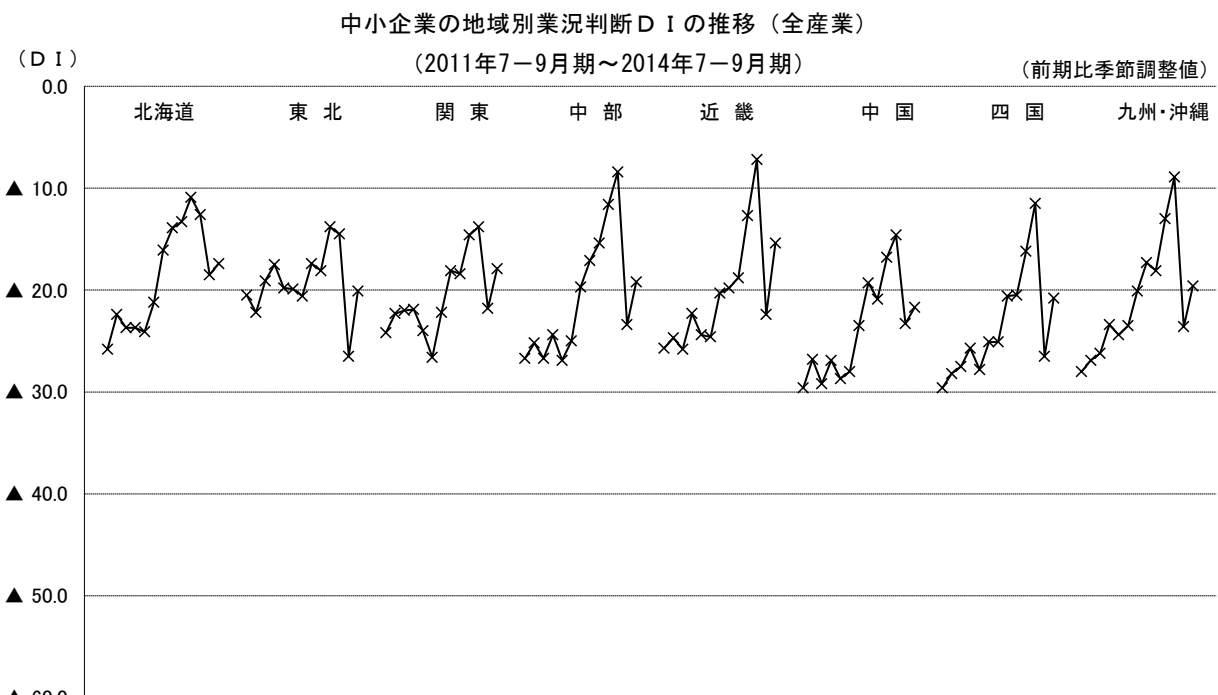
製造業の生産設備過不足D I（「過剰」－「不足」、今期の水準）は、（前期▲1.9→）▲2.8（前期差▲0.9ポイント減）と、不足感が上昇した。13年10－12月期より4期連続して不足超となっている。



## 7. 地域別業況判断D I (16～19ページ参照)

地域別の業況判断D I（全産業）は、近畿、東北、四国、中部などすべての地域でマイナス幅が縮小した。

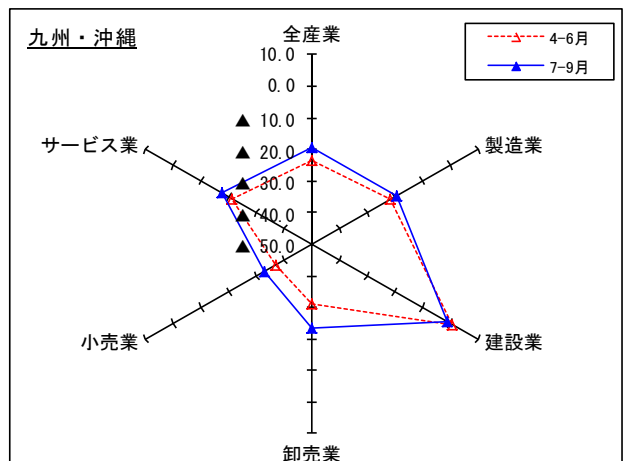
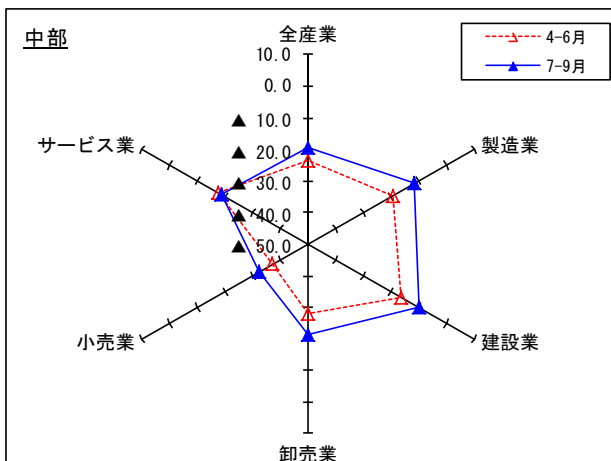
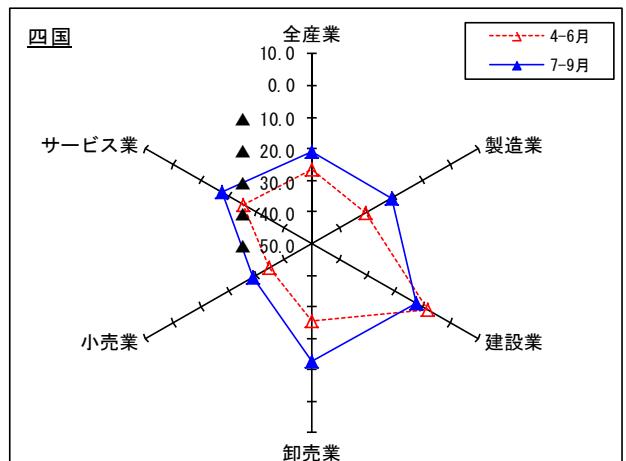
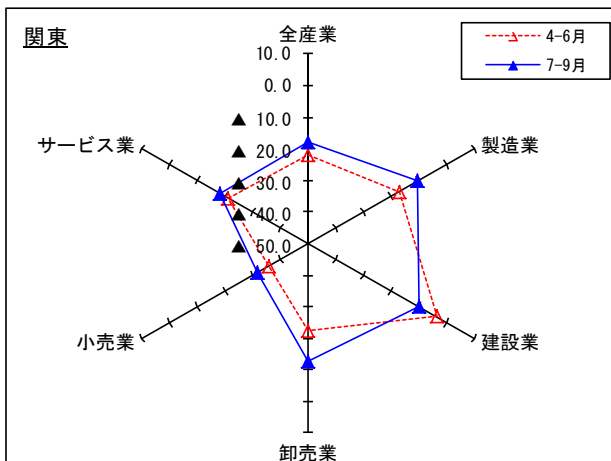
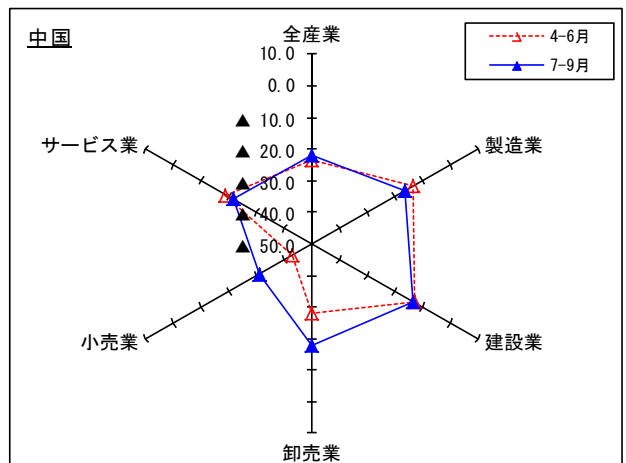
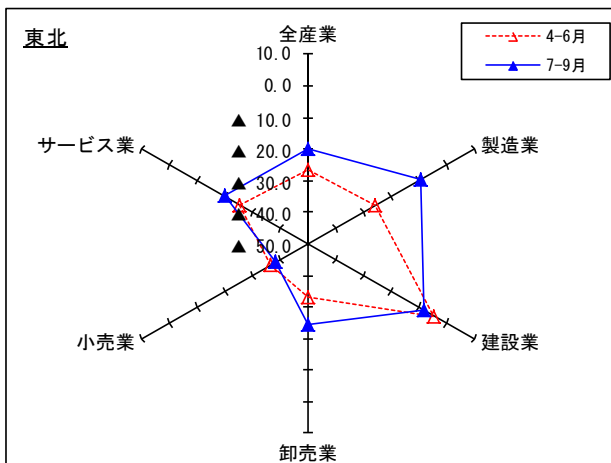
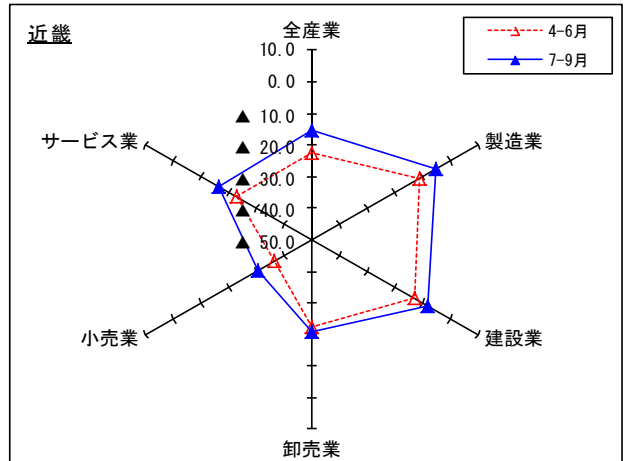
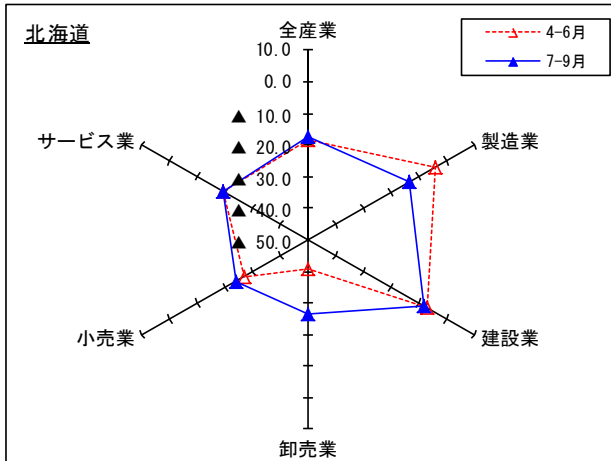
都道府県別に見ると、沖縄県でマイナスからプラスに転じ、香川県、静岡県、奈良県、鳥取県など36都道府県でマイナス幅が縮小し、滋賀県、千葉県、青森県、岡山県など10県でマイナス幅が拡大した。



(注)1. 地域区分は、各経済産業局管内の都道府県により区分している。

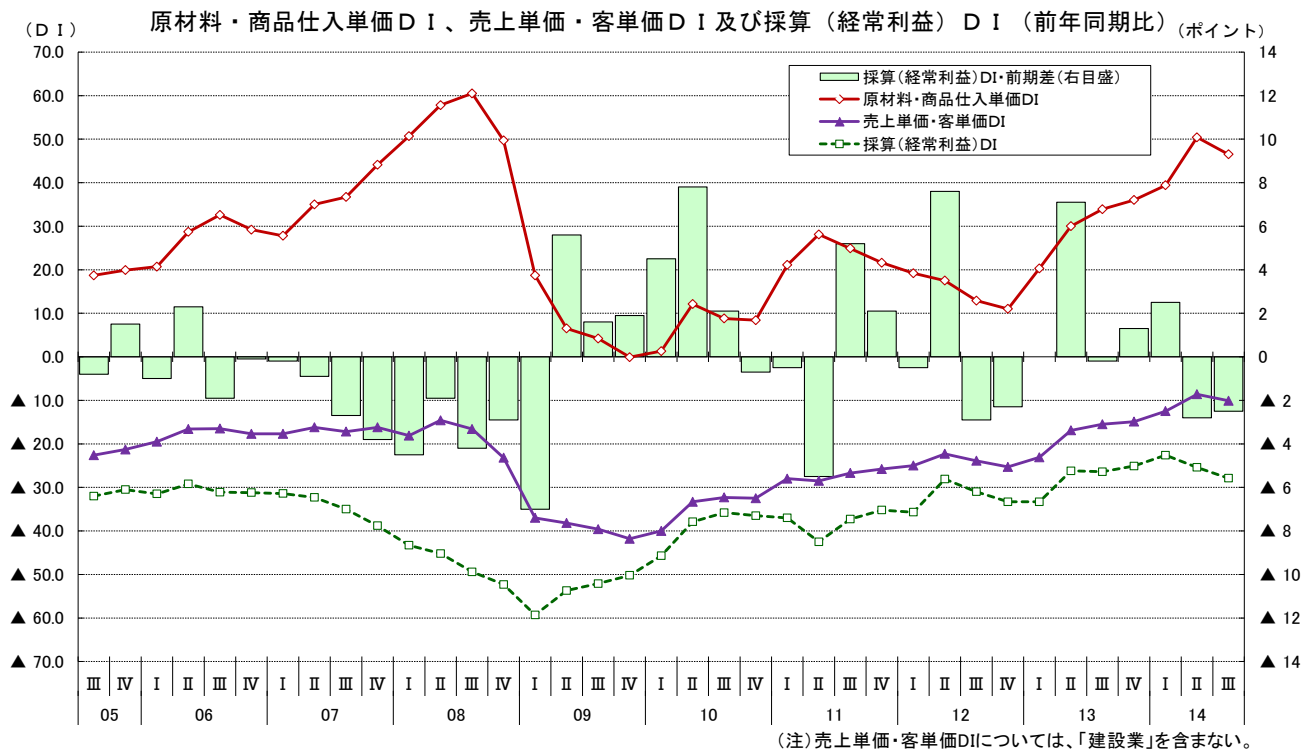
2. 関東には、新潟、長野、山梨、静岡の各県、中部には、石川、富山の各県、近畿には、福井県を含む。九州・沖縄は、九州各県と沖縄県の合計。

## 各地域における産業別の動向（業況判断DI・前期比季節調整値）



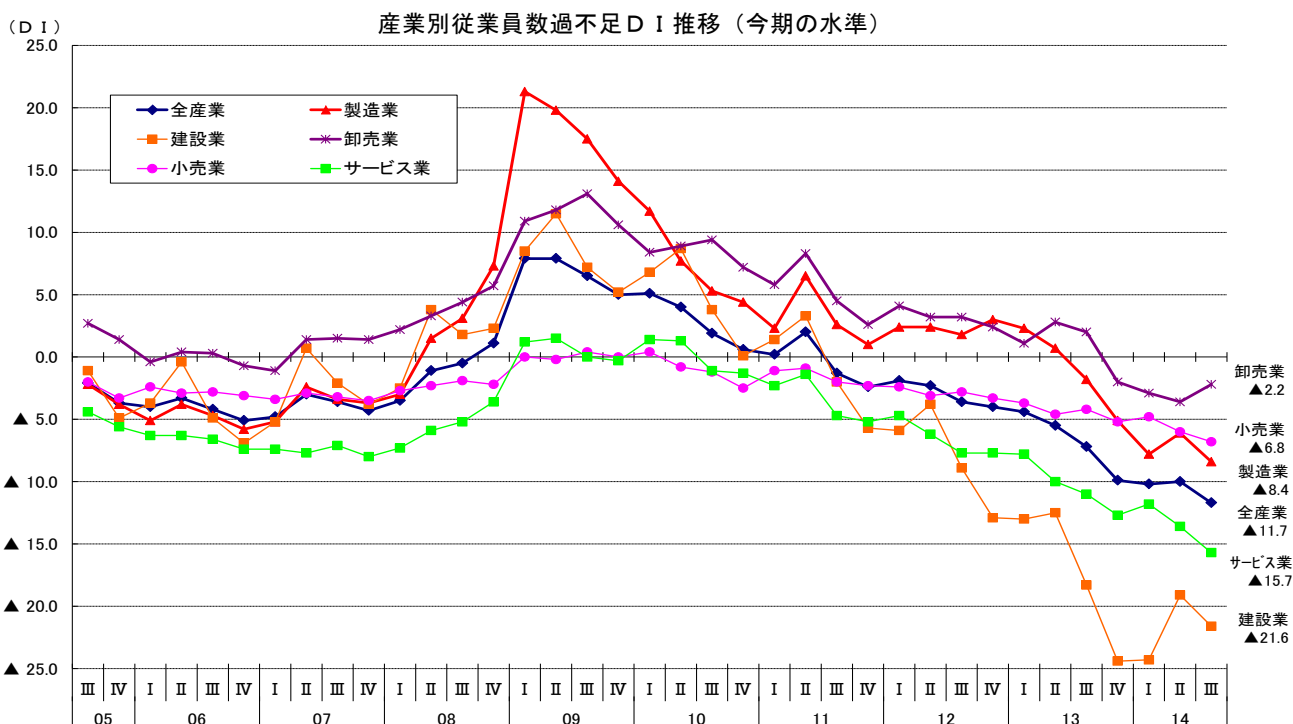
## ＜トピックス①＞ 原材料・商品仕入単価、売上単価と採算（経常利益）の各D Iの動きについて

今期の原材料・商品仕入単価D I（「上昇」－「低下」、前年同期比）は、（前期50.4→）46.5（前期差▲3.9ポイント減）とプラス幅が縮小したものの、依然として高い水準にある。売上単価・客単価D I（同）は、（前期▲8.6→）▲10.1（前期差▲1.5ポイント減）とマイナス幅が拡大し、採算（経常利益）D I（同）も、（前期▲25.4→）▲27.9（前期差▲2.5ポイント減）とマイナス幅が拡大した。今後も円安による原材料価格等の上昇を注視する必要がある。



## ＜トピックス②＞ 産業別従業員数過不足D Iの推移について

従業員数過不足D I（「過剰」－「不足」、今期の水準）は、昨年半ばから年初にかけて減少している。今期については、一部の産業で上昇に転じているものの、全産業ベースでは、（前期▲10.0→）▲11.7（前期差▲1.7ポイント減）と不足感が強まっている。産業別に見ると、特に建設業で▲21.6、サービス業で▲15.7と不足感が強い。



## [調査対象企業のコメント]

- ・ 海外への原料依存度が高いことから円安の今は仕入が高くなるので、経常利益の低迷につながるだけにきついです。しかし、安定原料確保からも国内手配が出来ない原料があるので、どうすることも出来ていません。[食料品 北海道]
- ・ 消費税に伴い、駆け込み需要でお買い上げの方がいて、夏というものもあり、商品の売上が下がった。新しい方を増やしていくしかないと思っています。半年ぐらいすれば、買いおき分もなくなると思います。[小売業 宮城]
- ・ 前と同じく、当社では従業員の不足、これが一番大変です。男の人、あと二人位必要です。専務一人では、いくら頑張っても、それ以上の売上は無理。仕事はおかげさまであります。それを手伝ってくれる人が一番欲しい。[輸送用機械器具 山形]
- ・ 受注は増加しつつあるが、まだ安定はしていない。傾向的には良い感じだと思う。[その他製造業 栃木]
- ・ 売上増加基調にあるも、仕入単価上昇・経費増加により、収益面の改善には厳しい状況である。今後も商品へのコスト転嫁が見込めず、採算的には厳しい極面が続くと思われる。[卸売業 埼玉]
- ・ 人材不足による発注案件の受注難となっている。[対事業所サービス業 東京]
- ・ 見積り頻度は増加しているし、工事確定も多いが、とにかく人員不足の為、工事が後手後手になり効率が悪い。[建設業 神奈川]
- ・ 夏場の天候不順により、来客が大幅に減少しました。[宿泊業 長野]
- ・ 政府の需要喚起策により国内の設備投資は好調で、当社の受注残も増加している。その反面、社内での生産体制が追いつかず、外注協力工場の生産余力も限られ、納期対応に苦慮しているのが現状である。[機械器具 石川]
- ・ 前期に引き続き今期も安定した売上を確保することができた。特に大手自動車関連や工作機械関連の機械部品の受注が増加した。[金属製品 愛知]
- ・ 7～9月期は、天候の不安定で商品の動きがやや悪く感じられる。今後、伊勢うどんの販路拡大に向けて取り組んでゆく。輸出の部分では、ヨーロッパ市場で、ラーメンの売れゆきが好調である。[食料品 三重]
- ・ 台風11号等の影響により、菓物類の仕入価格が2～3倍に高騰した。当社では菓物類を活用したメニューが多いため、今期（7～9月期）は採算が悪化している。9～10月頃までは、仕入状況は、引き続き悪化すると思う。[飲食店 京都]
- ・ 昨年より景気回復が実感できる。新築件数は少ないが、リフォームが活発で引合いも多い。[木材・木製品 奈良]
- ・ 消費増税の影響が思ったより長引いている。お客様には物価の高騰感が強く感じられている様に見え、高くなった物価に対して、収入が追いついていない事もあり、買い控えられている。9月に向けて少しは良くなると思う。[小売業 兵庫]
- ・ 好景気とは言えないが、景気は回復していると思う。ただ、安定はしていないので投資は実施しないが、従業員の確保については、継続的に増やしたいと考えています。[建設業 鳥取]
- ・ 製品の海外生産の流れが止まらず、国内生産（輸出分）はどんどん減少している。今後円安が進行しても、状況の変化は見られないと思う。[輸送用機械器具 岡山]
- ・ 多方面への営業により来期は団体での売上増加が見込める。ただ、土砂災害もあり娯楽を控える傾向があり、日帰り客は減少すると予想される。内部状況は従業員不足で新たな取組みが行えない状況。[対個人サービス業 広島]
- ・ 大雨による影響で野菜の仕入れ値が高騰しているため売価が上がり、客の買い控えが起きている。[小売業 山口]
- ・ 3年前、6割近かった中国及び東南アジア向け需要が、日中関係やタイの国内問題等で2割まで減少した。国内市場は伸びないので、海外に需要を求められない。最近少しだけ、好転の兆しが見えてきた。[機械器具 徳島]
- ・ 今期はどこも製品在庫を抱えるようになり、受注が思ったより伸びなかった。また、ここにきて為替が急に円安・ドル高へと動き出し、秋口の製品仕入単価高になって収益が減少する。[その他の製造業 香川]
- ・ アベノミクスの息切れが心配。地方は災害復旧工事が主体で活気があるように感じるが、本来のインフラ整備に対する投資が停滞しているように感じる。熟練技術者の不足が、今後大きく影響して来るとされる。[窯業・土石製品 福岡]
- ・ 夏休みの観光客需要が好調で、また、地元の家族連れも平日土日問わず、来店頂きました。増税による一時の客離れも少し落ち着いた様に思います。[飲食店 沖縄]

# 主要DI時系列表

## 1. 業況判断DI（「好転」-「悪化」 前期比季節調整値）

### 1-(1) 全産業

産 業	2013年				2014年			前期差	2014年	今期との差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月見通し	
全産業	▲ 20.9	▲ 18.3	▲ 18.4	▲ 13.7	▲ 11.1	▲ 23.2	▲ 18.7	4.5	▲ 15.6	3.1
中規模	▲ 14.8	▲ 11.5	▲ 9.2	▲ 4.0	▲ 0.8	▲ 17.9	▲ 11.5	6.4	▲ 5.6	5.9
小規模	▲ 22.9	▲ 20.5	▲ 20.7	▲ 16.9	▲ 14.4	▲ 24.7	▲ 20.8	3.9	▲ 18.4	2.4
製造業	▲ 20.0	▲ 17.2	▲ 14.6	▲ 6.7	▲ 2.6	▲ 18.3	▲ 12.3	6.0	▲ 8.1	4.2
非製造業	▲ 21.3	▲ 18.6	▲ 19.5	▲ 16.0	▲ 14.0	▲ 24.7	▲ 20.6	4.1	▲ 18.1	2.5

### 1-(2) 製造業

業 種	2013年				2014年			前期差	2014年	今期との差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月見通し	
食料品	▲ 21.8	▲ 18.7	▲ 21.7	▲ 15.0	▲ 16.9	▲ 22.6	▲ 17.3	5.3	▲ 11.1	6.2
繊維工業	▲ 20.6	▲ 21.4	▲ 13.9	▲ 8.4	▲ 3.7	▲ 8.7	▲ 12.0	▲ 3.3	▲ 10.9	1.1
木材・木製品	▲ 7.8	▲ 4.9	▲ 2.4	3.6	9.2	▲ 35.2	▲ 21.1	14.1	▲ 10.4	10.7
家具・装備品	▲ 14.3	▲ 9.8	▲ 6.4	2.2	9.2	▲ 18.3	▲ 11.6	6.7	▲ 16.7	▲ 5.1
パルプ・紙・紙加工品	▲ 14.6	3.2	▲ 9.7	▲ 5.4	▲ 19.1	▲ 32.8	▲ 14.9	17.9	▲ 6.7	8.2
印刷	▲ 27.5	▲ 30.0	▲ 25.6	▲ 24.0	▲ 19.2	▲ 35.8	▲ 26.6	9.2	▲ 19.7	6.9
化学	▲ 15.6	▲ 8.9	▲ 1.8	▲ 4.6	10.9	▲ 19.4	▲ 17.7	1.7	2.5	20.2
窯業・土石製品	▲ 13.6	▲ 10.8	▲ 7.9	▲ 7.3	1.1	▲ 19.8	▲ 19.0	0.8	▲ 10.7	8.3
鉄鋼・非鉄金属	▲ 19.5	▲ 14.1	▲ 14.0	3.6	14.8	▲ 15.8	▲ 1.8	14.0	▲ 0.9	0.9
金属製品	▲ 22.0	▲ 17.2	▲ 14.1	0.1	5.1	▲ 6.5	▲ 1.4	5.1	▲ 0.5	0.9
機械器具	▲ 25.2	▲ 17.4	▲ 9.7	1.4	5.3	▲ 7.7	2.1	9.8	1.6	▲ 0.5
電気・情報通信機械器具・電子部品	▲ 18.8	▲ 17.8	▲ 14.8	▲ 2.5	▲ 0.1	▲ 14.0	▲ 11.4	2.6	▲ 1.1	10.3
輸送用機械器具	▲ 20.4	▲ 11.6	▲ 13.8	▲ 0.2	▲ 1.4	▲ 7.7	▲ 9.9	▲ 2.2	1.1	11.0
その他の製造業	▲ 21.8	▲ 15.5	▲ 13.3	▲ 8.7	▲ 1.5	▲ 22.9	▲ 16.3	6.6	▲ 12.6	3.7

### 1-(3) 非製造業

産 業・業 種	2013年				2014年			前期差	2014年	今期との差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月見通し	
建設業	▲ 10.1	▲ 5.0	▲ 7.2	1.4	3.9	▲ 7.7	▲ 8.6	▲ 0.9	▲ 9.3	▲ 0.7
総合工事業	▲ 8.8	▲ 5.1	▲ 7.7	0.6	3.2	▲ 9.2	▲ 10.7	▲ 1.5	▲ 12.4	▲ 1.7
職別・設備工事業	▲ 11.7	▲ 4.0	▲ 6.4	1.8	4.6	▲ 5.0	▲ 9.1	▲ 4.1	▲ 4.8	4.3
卸売業	▲ 21.2	▲ 17.6	▲ 14.4	▲ 11.5	▲ 6.7	▲ 27.9	▲ 18.5	9.4	▲ 13.0	5.5
小売業	▲ 31.3	▲ 27.8	▲ 29.2	▲ 25.7	▲ 25.1	▲ 37.3	▲ 31.9	5.4	▲ 27.9	4.0
サービス業	▲ 18.8	▲ 17.3	▲ 18.0	▲ 17.0	▲ 14.7	▲ 21.3	▲ 18.1	3.2	▲ 15.0	3.1
宿泊業	▲ 16.8	▲ 10.4	▲ 12.6	▲ 13.2	▲ 11.9	▲ 13.6	▲ 14.1	▲ 0.5	▲ 15.5	▲ 1.4
飲食業	▲ 22.2	▲ 21.3	▲ 22.4	▲ 24.2	▲ 21.9	▲ 23.1	▲ 23.7	▲ 0.6	▲ 18.7	5.0
対個人サービス業	▲ 22.5	▲ 20.9	▲ 24.1	▲ 22.6	▲ 19.4	▲ 27.8	▲ 23.3	4.5	▲ 20.1	3.2
対個人サービス業（生活関連）	▲ 24.6	▲ 23.0	▲ 24.9	▲ 25.3	▲ 21.7	▲ 27.4	▲ 18.1	9.3	▲ 23.8	▲ 5.7
対個人サービス業（自動車整備その他）	▲ 17.8	▲ 14.5	▲ 21.8	▲ 15.5	▲ 14.0	▲ 28.2	▲ 23.6	4.6	▲ 24.8	▲ 1.2
対事業所サービス業	▲ 13.3	▲ 10.7	▲ 11.3	▲ 5.0	▲ 5.1	▲ 11.9	▲ 10.0	1.9	▲ 7.5	2.5
対事業所サービス業（運送・倉庫）	▲ 26.1	▲ 19.2	▲ 20.0	▲ 8.6	▲ 6.0	▲ 17.1	▲ 17.2	▲ 0.1	▲ 12.4	4.8
対事業所サービス業（専門技術その他）	▲ 9.9	▲ 7.9	▲ 8.5	▲ 4.3	▲ 4.9	▲ 10.0	▲ 7.6	2.4	▲ 11.9	▲ 4.3
情報通信・広告業	▲ 5.8	▲ 5.8	0.4	1.4	3.1	▲ 9.0	▲ 5.8	3.2	8.8	14.6

2. - (1) 売上額DI (「増加」-「減少」 前期比季節調整値)

産 業	2013年				2014年			前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
全産業	▲ 18.9	▲ 14.9	▲ 14.2	▲ 11.2	▲ 7.8	▲ 23.1	▲ 16.5	6.6
製造業	▲ 17.5	▲ 11.5	▲ 10.9	▲ 3.8	0.2	▲ 19.7	▲ 9.4	10.3
非製造業	▲ 19.3	▲ 15.9	▲ 15.5	▲ 13.6	▲ 10.3	▲ 24.2	▲ 18.2	6.0
建設業	▲ 7.0	▲ 2.3	▲ 2.1	5.3	8.8	▲ 9.4	▲ 8.0	1.4
卸売業	▲ 17.7	▲ 11.6	▲ 8.7	▲ 8.6	▲ 2.9	▲ 34.4	▲ 12.4	22.0
小売業	▲ 28.3	▲ 24.8	▲ 24.0	▲ 22.0	▲ 19.9	▲ 37.5	▲ 28.3	9.2
サービス業	▲ 17.5	▲ 15.3	▲ 15.8	▲ 14.8	▲ 12.1	▲ 18.2	▲ 16.4	1.8

2. - (2) 売上単価・客単価DI (「上昇」-「低下」 前期比季節調整値)

産 業	2013年				2014年			前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
全産業	▲ 17.3	▲ 14.6	▲ 13.3	▲ 11.9	▲ 9.7	▲ 10.8	▲ 11.3	▲ 0.5
製造業	▲ 12.0	▲ 8.5	▲ 7.3	▲ 5.2	▲ 2.5	▲ 1.4	▲ 3.5	▲ 2.1
非製造業	▲ 19.4	▲ 17.0	▲ 15.8	▲ 14.5	▲ 12.6	▲ 14.5	▲ 14.2	0.3
卸売業	▲ 7.4	▲ 1.2	3.1	6.7	5.9	2.5	3.8	1.3
小売業	▲ 26.2	▲ 23.9	▲ 22.5	▲ 20.7	▲ 19.0	▲ 25.4	▲ 24.0	1.4
サービス業	▲ 16.5	▲ 14.6	▲ 14.1	▲ 13.9	▲ 11.7	▲ 9.2	▲ 10.3	▲ 1.1

2. - (3) 売上単価・客単価DI (「上昇」-「低下」 前年同期比)

産 業	2013年				2014年			前期差	2014年 10-12月見通し	今期と の差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月			
全産業	▲ 23.1	▲ 16.9	▲ 15.5	▲ 14.9	▲ 12.5	▲ 8.6	▲ 10.1	▲ 1.5	▲ 10.6	▲ 0.5
製造業	▲ 16.5	▲ 11.1	▲ 8.8	▲ 6.6	▲ 2.7	1.1	1.1	0.0	▲ 0.2	▲ 1.3
非製造業	▲ 25.6	▲ 19.2	▲ 18.1	▲ 18.2	▲ 16.5	▲ 12.4	▲ 14.5	▲ 2.1	▲ 14.7	▲ 0.2
卸売業	▲ 13.1	▲ 2.0	4.9	5.8	9.0	11.8	8.8	▲ 3.0	7.5	▲ 1.3
小売業	▲ 32.9	▲ 27.2	▲ 27.1	▲ 26.7	▲ 23.5	▲ 24.6	▲ 28.0	▲ 3.4	▲ 26.5	1.5
サービス業	▲ 22.3	▲ 16.3	▲ 15.8	▲ 16.1	▲ 16.0	▲ 7.7	▲ 6.6	1.1	▲ 9.9	▲ 3.3

3. 原材料・商品仕入単価DI (「上昇」-「低下」 前年同期比)

産 業	2013年				2014年			前期差	2014年 10-12月見通し	今期と の差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月			
全産業	20.3	30.0	33.9	36.0	39.4	50.4	46.5	▲ 3.9	39.3	▲ 7.2
製造業	30.1	43.3	47.2	48.6	52.9	56.9	53.1	▲ 3.8	45.4	▲ 7.7
非製造業	17.3	25.7	29.7	32.0	35.2	48.2	44.5	▲ 3.7	37.3	▲ 7.2
建設業	31.6	42.8	45.6	48.5	57.4	64.7	60.5	▲ 4.2	50.7	▲ 9.8
卸売業	18.1	31.6	36.9	41.1	41.8	48.5	42.9	▲ 5.6	41.1	▲ 1.8
小売業	4.8	13.1	17.0	20.2	22.9	36.6	32.4	▲ 4.2	25.8	▲ 6.6
サービス業	21.3	27.7	32.0	32.9	34.4	50.5	48.0	▲ 2.5	40.3	▲ 7.7

4. 在庫水準DI (「過剰」-「不足」 今期の水準)

産 業	2013年				2014年			前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
全産業	9.1	9.1	7.6	7.7	7.3	9.0	8.6	▲ 0.4
製造業	5.2	4.7	4.4	3.1	2.0	4.0	4.8	0.8
非製造業	12.0	12.4	10.0	11.0	11.2	12.7	11.6	▲ 1.1
卸売業	17.9	18.2	13.9	16.3	16.2	16.1	18.1	2.0
小売業	10.5	10.9	9.0	9.7	9.8	11.8	9.8	▲ 2.0

5. 採算(経常利益)DI (「好転」-「悪化」 前年同期比)

産 業	2013年				2014年			前期差	2014年	今期との差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月見通し	
全産業	▲ 33.3	▲ 26.2	▲ 26.4	▲ 25.1	▲ 22.6	▲ 25.4	▲ 27.9	▲ 2.5	▲ 25.0	2.9
製造業	▲ 33.5	▲ 26.7	▲ 23.7	▲ 19.8	▲ 13.6	▲ 17.4	▲ 19.2	▲ 1.8	▲ 18.3	0.9
非製造業	▲ 33.3	▲ 25.9	▲ 27.3	▲ 26.8	▲ 25.5	▲ 28.1	▲ 30.6	▲ 2.5	▲ 27.2	3.4
建設業	▲ 23.8	▲ 17.7	▲ 16.9	▲ 11.4	▲ 10.2	▲ 12.0	▲ 18.0	▲ 6.0	▲ 19.2	▲ 1.2
卸売業	▲ 31.4	▲ 22.3	▲ 20.6	▲ 21.1	▲ 14.0	▲ 25.7	▲ 28.4	▲ 2.7	▲ 23.2	5.2
小売業	▲ 42.5	▲ 33.7	▲ 37.6	▲ 35.4	▲ 33.2	▲ 39.4	▲ 41.8	▲ 2.4	▲ 37.5	4.3
サービス業	▲ 30.1	▲ 23.9	▲ 24.7	▲ 27.3	▲ 28.1	▲ 26.3	▲ 27.4	▲ 1.1	▲ 23.3	4.1

6. 資金繰りDI (「好転」-「悪化」 前期比季節調整値)

産 業	2013年				2014年			前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
全産業	▲ 17.9	▲ 16.0	▲ 15.8	▲ 14.1	▲ 12.2	▲ 16.3	▲ 15.0	1.3
製造業	▲ 17.4	▲ 15.3	▲ 14.2	▲ 11.9	▲ 8.9	▲ 13.1	▲ 13.1	0.0
非製造業	▲ 18.0	▲ 16.0	▲ 16.6	▲ 14.8	▲ 13.2	▲ 17.4	▲ 15.8	1.6
建設業	▲ 10.3	▲ 5.8	▲ 8.2	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 5.9	▲ 7.1	▲ 1.2
卸売業	▲ 13.4	▲ 12.4	▲ 11.9	▲ 10.3	▲ 7.2	▲ 13.4	▲ 13.1	0.3
小売業	▲ 25.7	▲ 23.8	▲ 24.9	▲ 22.4	▲ 19.9	▲ 26.3	▲ 24.8	1.5
サービス業	▲ 15.9	▲ 14.8	▲ 14.9	▲ 14.2	▲ 13.6	▲ 15.5	▲ 13.3	2.2

7. 借入難易度 (「容易」-「困難」 前期比季節調整値)

(上段:長期資金、下段:短期資金)

産 業	2013年				2014年			前期差	2014年	今期との差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月見通し	
全産業	▲ 9.6	▲ 8.4	▲ 8.5	▲ 7.1	▲ 6.7	▲ 7.1	▲ 6.8	0.3	▲ 7.9	▲ 1.1
	▲ 6.3	▲ 5.5	▲ 5.0	▲ 4.4	▲ 3.9	▲ 4.5	▲ 3.7	0.8	▲ 5.4	▲ 1.7
製造業	▲ 7.0	▲ 6.5	▲ 6.3	▲ 4.5	▲ 3.5	▲ 4.1	▲ 3.4	0.7	▲ 4.7	▲ 1.3
	▲ 3.2	▲ 2.6	▲ 1.8	▲ 0.9	0.1	▲ 0.8	▲ 0.2	0.6	▲ 1.6	▲ 1.4
非製造業	▲ 10.5	▲ 9.0	▲ 9.1	▲ 8.2	▲ 8.0	▲ 8.2	▲ 7.8	0.4	▲ 9.0	▲ 1.2
	▲ 7.4	▲ 6.6	▲ 6.1	▲ 5.6	▲ 5.4	▲ 5.7	▲ 5.1	0.6	▲ 6.6	▲ 1.5
建設業	▲ 5.8	▲ 1.8	▲ 3.0	▲ 1.1	▲ 2.4	▲ 1.2	0.2	1.4	▲ 1.9	▲ 2.1
	▲ 1.9	0.6	1.7	1.8	1.5	1.9	3.7	1.8	0.5	▲ 3.2
卸売業	▲ 5.8	▲ 5.4	▲ 4.6	▲ 4.6	▲ 3.9	▲ 4.1	▲ 3.6	0.5	▲ 5.0	▲ 1.4
	▲ 2.1	▲ 1.2	0.5	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 1.0	0.6	1.6	▲ 1.2	▲ 1.8
小売業	▲ 14.5	▲ 13.4	▲ 13.5	▲ 13.0	▲ 12.0	▲ 12.6	▲ 13.1	▲ 0.5	▲ 13.5	▲ 0.4
	▲ 11.5	▲ 10.8	▲ 11.0	▲ 10.2	▲ 9.5	▲ 10.9	▲ 10.0	0.9	▲ 11.8	▲ 1.8
サービス業	▲ 10.5	▲ 9.4	▲ 9.6	▲ 8.3	▲ 8.2	▲ 8.5	▲ 8.5	0.0	▲ 9.4	▲ 0.9
	▲ 8.1	▲ 7.6	▲ 7.3	▲ 6.6	▲ 6.7	▲ 6.1	▲ 6.3	▲ 0.2	▲ 7.0	▲ 0.7

8. 従業員数DI (「増加」-「減少」 前年同期比)

産 業	2013年				2014年			前期差	2014年	今期との差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月見通し	
全産業	▲ 5.7	▲ 2.9	▲ 3.3	▲ 2.3	▲ 3.1	▲ 1.0	▲ 2.3	▲ 1.3	▲ 1.6	0.7
製造業	▲ 6.8	▲ 3.3	▲ 3.9	▲ 0.7	▲ 1.6	2.5	▲ 0.3	▲ 2.8	0.2	0.5
非製造業	▲ 5.4	▲ 2.7	▲ 3.1	▲ 2.8	▲ 3.6	▲ 2.1	▲ 3.0	▲ 0.9	▲ 2.3	0.7
建設業	▲ 2.2	▲ 0.1	▲ 0.3	1.3	1.0	2.0	1.3	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 1.8
卸売業	▲ 4.8	0.6	▲ 2.1	▲ 2.5	▲ 0.8	▲ 0.1	▲ 0.8	▲ 0.7	▲ 0.6	0.2
小売業	▲ 6.7	▲ 4.9	▲ 4.2	▲ 3.8	▲ 4.5	▲ 4.5	▲ 5.4	▲ 0.9	▲ 4.2	1.2
サービス業	▲ 5.8	▲ 3.0	▲ 3.6	▲ 4.1	▲ 5.5	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 0.8	▲ 2.0	1.5



9. 従業員数過不足DI（「過剰」-「不足」 今期の水準）

産 業	2013年				2014年			前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
全産業	▲ 4.4	▲ 5.5	▲ 7.2	▲ 9.9	▲ 10.2	▲ 10.0	▲ 11.7	▲ 1.7
製造業	2.3	0.7	▲ 1.8	▲ 5.1	▲ 7.8	▲ 6.1	▲ 8.4	▲ 2.3
非製造業	▲ 6.7	▲ 7.6	▲ 9.0	▲ 11.5	▲ 11.0	▲ 11.4	▲ 12.8	▲ 1.4
建設業	▲ 13.0	▲ 12.5	▲ 18.3	▲ 24.4	▲ 24.3	▲ 19.1	▲ 21.6	▲ 2.5
卸売業	1.1	2.8	2.0	▲ 2.0	▲ 2.9	▲ 3.6	▲ 2.2	1.4
小売業	▲ 3.7	▲ 4.6	▲ 4.2	▲ 5.2	▲ 4.8	▲ 6.0	▲ 6.8	▲ 0.8
サービス業	▲ 7.8	▲ 10.0	▲ 11.0	▲ 12.7	▲ 11.8	▲ 13.6	▲ 15.7	▲ 2.1

10. 設備投資動向

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100） 単位：%

産 業	2013年				2014年			来期計画	今期との差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		
全産業	13.4	15.6	16.0	16.0	17.0	17.1	16.9	15.8	▲ 1.1
製造業	17.1	18.3	20.1	20.8	21.9	20.2	21.6	21.4	▲ 0.2
建設業	15.3	17.3	16.9	18.3	19.4	21.5	17.9	15.2	▲ 2.7
卸売業	14.1	18.0	18.1	19.2	23.4	22.1	18.7	17.8	▲ 0.9
小売業	8.7	10.5	11.3	10.0	10.3	11.2	10.8	10.3	▲ 0.5
サービス業	13.3	16.3	15.7	15.5	16.2	16.6	17.1	15.4	▲ 1.7

11. 生産設備過不足DI（「過剰」-「不足」 今期の水準）

産 業	2013年				2014年			前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
製造業	4.2	1.6	0.9	▲ 1.6	▲ 2.4	▲ 1.9	▲ 2.8	▲ 0.9

12. 経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点(構成比)				
	1位(%)	2位(%)	3位(%)	4位(%)	5位(%)
製造業	需要の停滞 24.4	原材料価格の上昇 17.2	製品(加工)単価の低下・上昇難 11.1	製品ニーズの変化への対応 10.4	生産設備の不足・老朽化 9.7
前期	1位 23.4	2位 19.9	3位 11.5	4位 10.3	5位 9.0
前々期	1位 22.6	2位 20.4	3位 13.5	4位 9.9	5位 8.9
建設業	材料価格の上昇 20.2	民間需要の停滞 12.2	官公需要の停滞 11.4	請負単価の低下・上昇難 10.5	従業員の確保難 9.5
前期	1位 22.9	2位 11.2	4位 10.8	3位 10.8	5位 8.0
前々期	1位 22.6	3位 9.5	4位 9.1	2位 12.7	7位 6.7
卸売業	需要の停滞 33.0	仕入単価の上昇 13.7	販売単価の低下・上昇難 9.5	大企業の進出による競争の激化 9.0	小売業の進出による競争の激化 5.6
前期	1位 32.5	2位 14.1	4位 8.7	3位 8.7	5位 5.3
前々期	1位 28.2	2位 19.2	3位 10.8	4位 7.9	5位 5.3
小売業	大・中型店の進出による競争の激化 19.2	需要の停滞 17.8	購買力の他地域への流出 15.7	消費者ニーズの変化への対応 13.0	仕入単価の上昇 8.6
前期	1位 19.4	2位 17.0	3位 15.0	4位 14.0	5位 9.2
前々期	1位 21.2	2位 17.3	3位 16.4	4位 12.2	5位 8.5
サービス業	需要の停滞 18.2	利用者ニーズの変化への対応 17.4	材料等仕入単価の上昇 12.5	従業員の確保難 7.7	店舗施設の狭隘・老朽化 7.3
前期	1位 19.1	2位 17.3	3位 13.1	5位 6.5	4位 7.8
前々期	1位 19.9	2位 18.4	3位 9.7	8位 5.9	6位 6.7

13. 業況判断DI(経済産業局別)

前期比(季節調整値)

局・産業	2012年				2013年				2014年			前期差	
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		
北海道	製造業	▲ 19.6	▲ 19.3	▲ 16.0	▲ 18.1	▲ 13.7	▲ 11.0	▲ 10.4	▲ 4.5	▲ 7.6	▲ 3.9	▲ 13.6	▲ 9.7
	建設業	▲ 25.4	▲ 12.0	▲ 26.7	▲ 10.8	0.0	2.9	▲ 2.9	6.5	▲ 3.0	▲ 7.1	▲ 8.0	▲ 0.9
	卸売業	▲ 26.4	▲ 15.9	▲ 19.7	▲ 21.3	▲ 21.1	▲ 7.9	▲ 2.9	▲ 6.8	0.5	▲ 40.7	▲ 26.5	14.2
	小売業	▲ 32.3	▲ 33.2	▲ 36.0	▲ 31.5	▲ 32.1	▲ 28.1	▲ 27.6	▲ 27.6	▲ 26.0	▲ 26.8	▲ 23.9	2.9
	サービス業	▲ 20.8	▲ 25.8	▲ 22.0	▲ 20.4	▲ 17.5	▲ 13.8	▲ 15.8	▲ 14.0	▲ 19.0	▲ 19.1	▲ 19.6	▲ 0.5
	全産業	▲ 23.7	▲ 23.7	▲ 24.1	▲ 21.2	▲ 16.1	▲ 13.9	▲ 13.3	▲ 10.9	▲ 12.6	▲ 18.5	▲ 17.4	1.1
東北	製造業	▲ 16.3	▲ 17.7	▲ 21.2	▲ 19.4	▲ 18.0	▲ 17.5	▲ 13.6	▲ 8.7	▲ 4.8	▲ 26.0	▲ 9.6	16.4
	建設業	▲ 3.9	▲ 1.6	▲ 0.7	▲ 1.4	1.2	8.5	▲ 1.9	5.9	1.1	▲ 4.5	▲ 8.2	▲ 3.7
	卸売業	▲ 16.6	▲ 14.5	▲ 23.3	▲ 24.6	▲ 24.0	▲ 13.0	▲ 19.1	▲ 9.5	▲ 15.5	▲ 33.1	▲ 24.5	8.6
	小売業	▲ 28.6	▲ 25.9	▲ 34.2	▲ 27.7	▲ 32.6	▲ 27.5	▲ 27.7	▲ 24.3	▲ 28.4	▲ 36.7	▲ 38.5	▲ 1.8
	サービス業	▲ 19.9	▲ 16.1	▲ 16.7	▲ 20.9	▲ 21.5	▲ 18.5	▲ 23.0	▲ 18.3	▲ 16.8	▲ 25.2	▲ 19.9	5.3
	全産業	▲ 19.1	▲ 17.5	▲ 19.8	▲ 19.9	▲ 20.6	▲ 17.4	▲ 18.1	▲ 13.8	▲ 14.5	▲ 26.5	▲ 20.1	6.4
関東	製造業	▲ 18.6	▲ 21.0	▲ 25.2	▲ 28.8	▲ 23.6	▲ 18.1	▲ 16.4	▲ 6.9	▲ 3.7	▲ 17.1	▲ 10.5	6.6
	建設業	▲ 13.9	▲ 11.5	▲ 13.9	▲ 15.6	▲ 10.1	▲ 4.4	▲ 9.2	▲ 0.1	1.2	▲ 3.7	▲ 10.1	▲ 6.4
	卸売業	▲ 19.4	▲ 15.2	▲ 15.7	▲ 20.8	▲ 19.4	▲ 22.4	▲ 19.7	▲ 7.9	▲ 9.2	▲ 22.5	▲ 12.8	9.7
	小売業	▲ 31.4	▲ 32.1	▲ 34.9	▲ 37.4	▲ 33.5	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 26.7	▲ 27.3	▲ 35.8	▲ 31.6	4.2
	サービス業	▲ 22.3	▲ 20.0	▲ 21.7	▲ 22.2	▲ 19.1	▲ 17.0	▲ 16.7	▲ 18.5	▲ 19.0	▲ 21.2	▲ 18.3	2.9
	全産業	▲ 22.0	▲ 21.9	▲ 24.0	▲ 26.6	▲ 22.2	▲ 18.1	▲ 18.4	▲ 14.6	▲ 13.8	▲ 21.8	▲ 17.9	3.9
中部	製造業	▲ 18.1	▲ 21.4	▲ 24.6	▲ 23.8	▲ 17.9	▲ 13.2	▲ 7.6	▲ 3.8	0.2	▲ 19.6	▲ 11.6	8.0
	建設業	▲ 25.3	▲ 19.4	▲ 18.4	▲ 18.7	▲ 8.5	▲ 6.2	▲ 3.4	▲ 0.1	8.0	▲ 16.5	▲ 9.9	6.6
	卸売業	▲ 21.7	▲ 21.4	▲ 29.9	▲ 26.0	▲ 24.9	▲ 13.1	▲ 9.4	▲ 16.7	▲ 11.6	▲ 28.2	▲ 21.4	6.8
	小売業	▲ 39.0	▲ 31.2	▲ 37.7	▲ 33.1	▲ 28.2	▲ 27.5	▲ 28.7	▲ 21.8	▲ 20.2	▲ 37.2	▲ 32.6	4.6
	サービス業	▲ 26.9	▲ 23.7	▲ 23.2	▲ 23.3	▲ 19.1	▲ 16.9	▲ 17.9	▲ 14.9	▲ 13.3	▲ 17.4	▲ 18.8	▲ 1.4
	全産業	▲ 26.7	▲ 24.4	▲ 26.9	▲ 25.0	▲ 19.7	▲ 17.1	▲ 15.4	▲ 11.6	▲ 8.4	▲ 23.4	▲ 19.2	4.2
近畿	製造業	▲ 18.7	▲ 15.5	▲ 21.7	▲ 24.6	▲ 21.0	▲ 20.9	▲ 14.8	▲ 5.0	2.9	▲ 11.0	▲ 5.0	6.0
	建設業	▲ 32.4	▲ 20.3	▲ 26.4	▲ 27.3	▲ 15.8	▲ 13.3	▲ 14.3	▲ 1.6	0.7	▲ 12.7	▲ 8.2	4.5
	卸売業	▲ 21.7	▲ 20.3	▲ 20.6	▲ 23.3	▲ 18.1	▲ 14.0	▲ 11.1	▲ 7.9	0.1	▲ 22.3	▲ 20.8	1.5
	小売業	▲ 35.8	▲ 32.5	▲ 33.4	▲ 30.9	▲ 29.7	▲ 26.0	▲ 28.4	▲ 27.0	▲ 20.4	▲ 36.5	▲ 30.5	6.0
	サービス業	▲ 23.3	▲ 18.9	▲ 21.6	▲ 19.1	▲ 14.3	▲ 15.5	▲ 21.2	▲ 15.6	▲ 12.0	▲ 22.7	▲ 16.6	6.1
	全産業	▲ 25.8	▲ 22.3	▲ 24.4	▲ 24.6	▲ 20.3	▲ 19.8	▲ 18.8	▲ 12.7	▲ 7.2	▲ 22.4	▲ 15.4	7.0
中国	製造業	▲ 23.3	▲ 26.8	▲ 24.5	▲ 27.0	▲ 19.2	▲ 15.4	▲ 16.1	▲ 7.6	▲ 7.1	▲ 13.4	▲ 16.1	▲ 2.7
	建設業	▲ 25.9	▲ 25.7	▲ 24.3	▲ 23.8	▲ 17.6	▲ 9.7	▲ 8.2	▲ 4.4	0.1	▲ 12.7	▲ 13.7	▲ 1.0
	卸売業	▲ 25.4	▲ 24.5	▲ 35.9	▲ 30.0	▲ 23.2	▲ 20.4	▲ 19.4	▲ 6.7	▲ 5.0	▲ 28.0	▲ 17.7	10.3
	小売業	▲ 39.9	▲ 36.0	▲ 38.4	▲ 39.9	▲ 34.6	▲ 30.7	▲ 33.4	▲ 28.8	▲ 28.7	▲ 43.0	▲ 31.0	12.0
	サービス業	▲ 25.8	▲ 19.6	▲ 24.7	▲ 19.9	▲ 19.2	▲ 16.9	▲ 20.8	▲ 21.5	▲ 16.4	▲ 18.9	▲ 21.9	▲ 3.0
	全産業	▲ 29.2	▲ 26.9	▲ 28.7	▲ 28.0	▲ 23.5	▲ 19.3	▲ 20.9	▲ 16.8	▲ 14.6	▲ 23.3	▲ 21.7	1.6
四国	製造業	▲ 26.1	▲ 21.9	▲ 26.9	▲ 19.8	▲ 23.7	▲ 19.6	▲ 17.5	▲ 10.4	▲ 2.8	▲ 30.3	▲ 21.3	9.0
	建設業	▲ 17.5	▲ 19.6	▲ 16.7	▲ 17.2	▲ 14.3	▲ 6.7	▲ 4.5	1.6	5.2	▲ 8.4	▲ 12.1	▲ 3.7
	卸売業	▲ 23.1	▲ 28.4	▲ 41.1	▲ 33.2	▲ 36.7	▲ 18.3	▲ 3.2	▲ 33.6	▲ 15.9	▲ 25.7	▲ 12.9	12.8
	小売業	▲ 35.6	▲ 35.2	▲ 37.0	▲ 37.1	▲ 33.7	▲ 27.9	▲ 31.6	▲ 25.1	▲ 30.1	▲ 34.7	▲ 28.8	5.9
	サービス業	▲ 28.0	▲ 22.7	▲ 23.8	▲ 22.3	▲ 21.3	▲ 20.8	▲ 23.2	▲ 18.7	▲ 10.6	▲ 25.3	▲ 17.8	7.5
	全産業	▲ 27.5	▲ 25.7	▲ 27.8	▲ 25.1	▲ 25.1	▲ 20.6	▲ 20.5	▲ 16.2	▲ 11.5	▲ 26.5	▲ 20.8	5.7
九州・沖縄	製造業	▲ 25.6	▲ 24.6	▲ 21.2	▲ 19.6	▲ 18.4	▲ 13.1	▲ 16.0	▲ 8.4	▲ 6.4	▲ 21.7	▲ 19.4	2.3
	建設業	▲ 20.5	▲ 16.9	▲ 12.3	▲ 15.2	▲ 12.2	▲ 1.5	▲ 8.4	5.9	13.7	1.0	▲ 1.2	▲ 2.2
	卸売業	▲ 29.4	▲ 22.1	▲ 29.2	▲ 16.3	▲ 19.9	▲ 16.5	▲ 20.2	▲ 15.2	▲ 5.6	▲ 30.9	▲ 23.6	7.3
	小売業	▲ 36.0	▲ 29.5	▲ 33.5	▲ 35.2	▲ 28.5	▲ 28.0	▲ 30.5	▲ 26.6	▲ 24.6	▲ 36.9	▲ 33.0	3.9
	サービス業	▲ 20.6	▲ 19.5	▲ 24.0	▲ 22.0	▲ 18.2	▲ 16.2	▲ 14.2	▲ 13.4	▲ 8.5	▲ 21.2	▲ 17.8	3.4
	全産業	▲ 26.2	▲ 23.4	▲ 24.4	▲ 23.5	▲ 20.1	▲ 17.3	▲ 18.1	▲ 13.0	▲ 8.9	▲ 23.6	▲ 19.6	4.0





